

幼稚園教育要領の構造化のイメージ（仮案・調整中）

平成28年1月12日
教育課程部会生活・総合的な学習の時間
ワーキンググループ
資料4

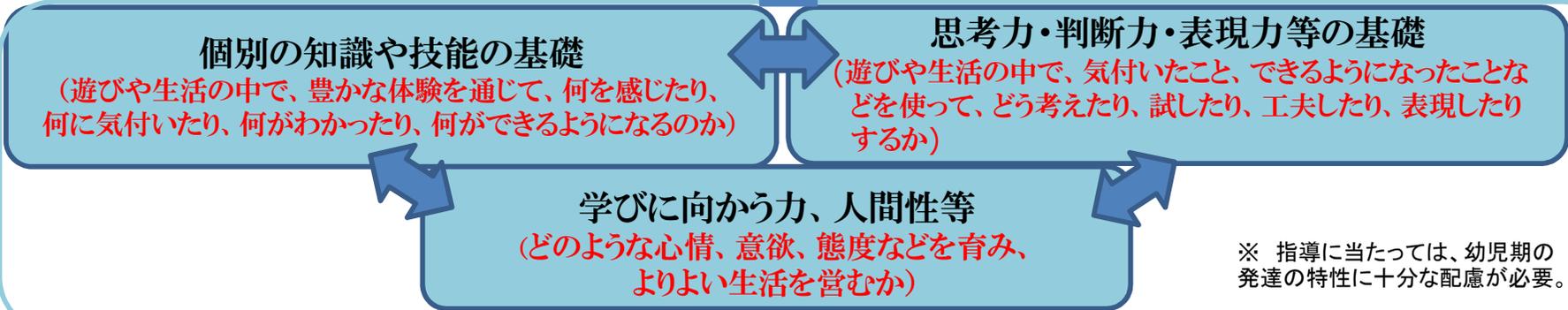
人格の完成を目指し、平和で民主
的な国家及び社会の形成者として
必要な資質の育成を期す

※教育課程部会幼児教育部会（第3回）配付資料

教科横断的・総合的に育成すべき様々な資質・能力

小学校以上	<p>個別の知識や技能 (何を知っているか、 何ができるか)</p>	<p>思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方や考え方等 (知っていること・できることをどう使うか)</p>	<p>学びに向かう力、人間性等 情意、態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか)</p>
-------	---	---	---

幼稚園



※ 指導に当たっては、幼児期の
発達の特性に十分な配慮が必要。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

- (イ)健康な心と体 (ロ)自立心 (ハ)協同性 (ニ)道徳性の芽生え (ホ)規範意識の芽生え
- (ヘ)いろいろな人とのかかわり (ト)思考力の芽生え (チ)自然とのかかわり (リ)生命尊重、公共心等
- (ヌ)数量・図形、文字等への関心・感覚 (ル)言葉による伝え合い (ヲ)豊かな感性

遊びを通しての総合的な指導

領域

- ・健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う
- ・他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人とかかわる力を養う
- ・周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う
- ・経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う
- ・感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする

アクティブ・ラーニングの視点に立った深い学び、対話的な学び、主体的な学びの実現

カリキュラム・マネジメント